

評価基準

審査項目	評価基準		配点		様式	
			第一次審査	第二次審査		
応募者の実績	応募者の同種業務の完了実績についての実績を評価する。評価は実績1件ごとに次の基準で行う。		15	-	様式5	
		学校給食共同調理場				学校給食共同調理場以外
	PFI導入可能性調査業務、アドバイザー業務（PFI導入時時）	[0.15]				
	PFI更新にかかる調査・検討業務、アドバイザー業務	[0.20]				[0.10]
	モニタリング業務	[0.10]				
上記を実績1件ごとの評価とし、記載のあった実績5件までの合計を本評価項目の評価点とする。						
担当チームの能力	管理技術者、照査技術者及び主任担当技術者の同種業務の実績を評価する。評価点は、「応募者の実績」と同じ基準にて評価する。各々記載のあった実績5件までの合計を、本評価項目の評価点とする。		管理技術者	5	-	様式8
			照査技術者	5		様式9
			主任担当技術者	5		様式10
業務実施体制及び方針	業務への取組体制、担当チームの特徴、業務を実施するうえでの課題や問題点の把握等について総合的に評価する。評価の基準は次による。極めて高い[1.0]、高い[0.8]、普通[0.6]、やや低い[0.4]、低い[0.0]		業務実施体制	-	10	様式11
			業務実施方針			様式12
業務実施スケジュール	業務スケジュールの妥当性、実現性について、総合的に評価する。評価の基準は次による。極めて高い[1.0]、高い[0.8]、普通[0.6]、やや低い[0.4]、低い[0.0]			-	10	様式13
テーマに対する技術提案	I	テーマI、II、IIIのそれぞれについて、提案の的確性（与条件との整合性が取れているか）、独創性（専門的知見に基づく独創的な提案がされているか）、実現性（理論的に裏付けられており説得力のある提案となっているか）等々を評価する。評価の基準は次による。極めて高い[1.0]、高い[0.8]、普通[0.6]、やや低い[0.4]、低い[0.0]	I	-	10	様式14
	II		II			様式15
	III		III			様式16
ヒアリング	提案内容（特に「テーマに対する技術提案」）に関して、優れたプレゼンテーションや説明がされているか。（提案書だけでは分からない内容を明らかにし、不明点を明らかにしているか、等）非常に優秀[1.0]、優秀[0.8]、普通[0.6]、やや劣る[0.4]、劣る[0.0]			-	10	-
参考見積	配点×最低参考見積金額÷参考見積金額（小数点第3位切り捨て） 本プロポーザル参加者のうち最低参考見積金額を満点とし、他の提案者を相対的に評価する。			-	10	任意様式
小計				30	70	-
合計				100		-

※上表中 [] を評価点とする。

※ [評価点] × 配点を各審査項目の得点とし、各審査項目の得点を合計した総得点が最も大きい者を特定する。